

レジメン名

mEPd

出典 エムブリシティ適正使用ガイド2019年11月作成  
N Engl J Med 2018;379:1811-22

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

多発性骨髄腫  
進行・再発  
補助療法(術前・術後)  
初発

投与減量の基準(ボマリスト)

	血小板数/好中球数	治療中の処置及び再開時の減量の目安
血小板減少	25,000/ $\mu$ L未満に減少	50,000/ $\mu$ L以上に回復するまで本剤を休薬し、再開は休薬前の投与量から1mg減量すること。再開した後に再び発現した場合も同様とし、1mgに減量した後に再び副作用が発現した場合には、本剤の投与を中止すること。
好中球減少	500/ $\mu$ L未満に減少 又は 発熱性好中球減少症(好中球数が1,000/ $\mu$ L未満で、かつ1回でも38.3℃を超える又は1時間を越えて持続する38℃以上の発熱)	1,000/ $\mu$ L以上に回復するまで本剤を休薬し、再開は休薬前の投与量から1mg減量すること。G-CSF製剤を使用していない場合には、使用について考慮すること。 再開した後に再び発現した場合も同様とし、1mgに減量した後に再び副作用が発現した場合には、本剤の投与を中止すること。

その他 Grade3以上(血小板減少、好中球減少、皮疹を除く)の時:  
Grade2以下に回復後、1mg減量にて再開  
Grade3の皮疹:Grade1以下に回復後、1mg減量にて再開

減速の基準(エムブリシティ)

Grade2のInfusion reaction:Grade1以下に回復後、再投与可<sup>※2</sup>  
Grade1のInfusion reaction:回復するまで投与速度を30mL/hrに減速<sup>※2</sup>

投与中止の基準

(ボマリスト)		
ANC	500/ $\text{mm}^3$ 未満	PLT 2.5万/ $\text{mm}^3$ 未満
Grade3以上(血小板減少、好中球減少、皮疹を除く) Grade3以上の皮疹または水泡形成 発熱性好中球減少症 (エムブリシティ) Grade3以上のInfusion reaction		

1クール期間 28日  
(次のクールまでの標準期間)

総クール数 PDまで

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
1.2クール目				
エロツズマブ(エムブリシティ)	10mg/kg	輸液 <sup>※1</sup> 150-350mL	初回は 30mL/hr から漸増 <sup>※2</sup>	day1、8、15、22
デキサメタゾン(デキサート)	29.7mg <sup>※3</sup> /body	輸液100mL	30分	day1、8、15、22
ボマリドミド(ボマリスト)	4mg/body	経口		day1-21
3クール目以降				
エロツズマブ(エムブリシティ)	20mg/kg	輸液 <sup>※1</sup> 150-350mL	初回は 180mL/hr から漸増 <sup>※2</sup>	day1
デキサメタゾン(デキサート)	29.7mg <sup>※3</sup> /body	輸液100mL	30分	day1
ボマリドミド(ボマリスト)	4mg/body	経口		day1-21
デキサメタゾン(レナデックス)	40mg <sup>※4</sup> /body	経口		day8、15、22
※1 150mL(体重<50kg)、250mL(50kg $\leq$ 体重 $\leq$ 90kg)、350mL(90kg<体重)				
※2 速度の詳細は添付文書参照				
※3 通常エロツズマブ投与日はデキサメタゾン28mg内服と8mg(デキサメタゾンリン酸エステルとして)静注だが29.7mg静注で登録				
※3 76歳以上の場合は、デキサメタゾン8mg内服と8mg(デキサメタゾンリン酸エステルとして)静注のため13.2mg静注				
※4 76歳以上の場合は、デキサメタゾン20mg内服				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、溶解液まで含む)
1、2クール day1、8、15、22 ①デキサート29.7mg <sup>※3</sup> +生食100mL(30分) ②ファモチジン20mg+ボラミン5mg+生食100mL(15分) ③生食100mL(30分) ④エムブリシティ10mg/kg+注射用25mg/mL+輸液150-350mL <sup>※1</sup> (30mL/hrより開始 <sup>※2</sup> ) ※0.2 $\mu$ m以下のインラインフィルターを用いて投与 ⑤生食50mL(フラッシュ用)
<内服> アセトアミノフェン400mg 分1 エムブリシティ投与30分前 ボマリドミド4mg 分1 寝る前 d1-21
3クール以降 day1 ①デキサート29.7mg <sup>※3</sup> +生食100mL(30分) ②ファモチジン20mg+ボラミン5mg+生食100mL(15分) ③生食100mL(30分) ④エムブリシティ20mg/kg+注射用25mg/mL+輸液150-350mL <sup>※1</sup> (180mL/hrより開始 <sup>※2</sup> ) ※0.2 $\mu$ m以下のインラインフィルターを用いて投与 ⑤生食50mL(フラッシュ用)
<内服> アセトアミノフェン400mg 分1 エムブリシティ投与30分前 ボマリドミド4mg 分1 寝る前 d1-21 内服 day8、15、22はレナデックス40mg <sup>※4</sup> 分1-2で昼までに内服